

第4号様式（第7条関係）

大府市こども誰でも通園制度（仮称）の試行的事業利用者負担軽減申請書

年 月 日

大府市長 殿

大府市こども誰でも通園制度（仮称）の試行的事業利用者負担軽減について、以下のとおり申請します。

また、申請内容の審査において必要があるときは、申請者本人及び同一世帯員の地方税関係情報を取得することに同意します。

申請者	フリガナ		生年月日	年 月 日
	氏名			
	住所	〒		
対象児童	フリガナ		生年月日	年 月 日
	氏名			
	フリガナ		生年月日	年 月 日
	氏名			
	フリガナ		生年月日	年 月 日
	氏名			
その他世帯員の状況	続柄	氏 名	生年月日	職業（学校・学年等）
該当要件	<p>該当する項目の番号に○を付ける。</p> <p>(1) 生活保護法に規定する被保護者である者</p> <p>(2) 市町村民税非課税世帯に属する者</p> <p>(3) 市町村民税所得割合算額が 円未満の世帯に属する者</p> <p>(4) 大府市要保護児童対策地域協議会に登録された要支援児童及び要保護児童のいる世帯その他市長が特に支援が必要と認めた世帯に属する者のうち、心身の状況及び養育環境を踏まえ、大府市こども誰でも通園制度（仮称）の試行的事業の利用を促したものであって、事業の対象とすることが適当と認められるもの</p>			
備考				